

事務事業実績測定調書

10422010008	年金・相談活動事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	23500100	農業委員会事務局農業委員会事務局
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	22.農を守り、生かすまち	
	取り組みの方向	80.より新鮮で安全な農産物を供給するため、地産地消の推進や環境にやさしい農産物の普及・拡大を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的事业	区分	非選択的事務事業
事業期間	1971 (S46) 年度		~		
根拠法令等	独立行政法人農業者年金基金法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	年金・相談事業の実施により、市内農業者の福祉が向上し、安心して営農できる環境となる。				
事業概要	①年金事業諸届等の受付、確認及び基金への送付。 ②農業者からの農地法、税制度にかかる相談。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	新規加入者数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	2	2	2	2		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.40	0.35	0.10
正職員数	0.40	0.35	0.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	3,150	2,783	802
正職員人件費(換算額)	3,150	2,783	802
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	5
■事務事業の総計(千円)	3,150	2,783	807
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	184	157	142
一般財源	2,966	2,626	665

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	0.00%	50%未満 : 低い
事務事業の実績	<p>①年金事業諸届等の受付、確認及び基金への送付件数 25件 ②農業者からの相談件数 0件</p> <p>農業者年金制度の周知を図り、加入推進に努めたが、新規加入には至らなかった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	農業者年金対象者に対して、情報提供や相談活動など加入に向けた取り組みを行う。	

事務事業実績測定調書

10422010009	農業委員会運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	23500100	農業委員会事務局農業委員会事務局
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	22.農を守り、生かすまち	
	取り組みの方向	80.より新鮮で安全な農産物を供給するため、地産地消の推進や環境にやさしい農産物の普及・拡大を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1951 (S26) 年度		～		
根拠法令等	農地法、農業委員会等に関する法律				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	円滑に農業委員会が運営されている。				
事業概要	①農業委員会等会議運営に関する事務・委員会総会、常任委員会、協議会の開催とそれに伴う議案書、資料、会議録作成・現地調査による遊休農地、無断転用等の発見・指導。 ②農業振興に関すること・農業振興協議会及び農業再生協議会・市への農業振興に関する提言。				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	遊休農地解消面積					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	㎡
目標(予測)	3,000	3,000	3,000	3,000		
実績	3,407					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	23.95	3.05	2.00
正職員数	2.95	3.05	2.00
非正規職員数(計)	21.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	21.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	33,583	34,517	16,034
正職員人件費(換算額)	23,228	24,251	16,034
非正規職員人件費(計)	10,355	10,266	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	10,355	10,266	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	611	526	1,201
■事務事業の総計(千円)	34,194	35,043	17,235
国庫支出金	0	0	0
府支出金	2,374	2,196	2,355
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	31,820	32,847	14,880

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	113.56%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>農業委員会総会、協議会、常任委員会の開催や農業委員会研修会を開催し農地パトロール等を実施した。</p> <p>①農業委員会総会 12回、常任委員会 14回、協議会 12回 ②農業委員会研修会 2回、常任委員会研修会 1回 ③農業振興協議会本会議 2回、事務局会議 11回 ④農業再生協議会本会議 1回、事務局会議 11回 ⑤農地パトロール(利用状況調査) 7月～9月まで。 違反転用なし。 遊休農地面積 年度当初0.59ha R1年度解消0.34ha 年度末0.25ha</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	農業委員会研修会を開催し、農地の権利調整や農地利用の最適化の推進、農業一般に関する調査及び情報の提供等、公正・公明な委員会の運営に努める。	

事務事業実績測定調書

10422010011	農用地利用集積事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	23500100	農業委員会事務局農業委員会事務局
総合計画体系	基本目標	4.地域資源を生かし、人々が集い活力がみなぎるまち	
	施策目標	22.農を守り、生かすまち	
	取り組みの方向	80.より新鮮で安全な農産物を供給するため、地産地消の推進や環境にやさしい農産物の普及・拡大を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事業	区分	一般事務事業
事業期間	1987 (S62) 年度		～		
根拠法令等	農業経営基盤強化促進法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	農地の貸し借りが活発に行われ、遊休農地が減少し、市内農業が活性化し継続的な営農ができています。				
事業概要	利用権設定等促進事業の推進のため、担い手への農地の利用集積の進め方など本事業の普及・啓発活動を行う。農業委員、農地利用最適化推進委員等の農業者に対して各種会議や研修会を開催、事業の説明、PR資料配布、情報交換等を行い、地域内で掘り起こし活動をして農地の貸し手、借り手の利用関係を調整する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	利用権新規設定面積					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	㎡
目標(予測)	20,000	20,000	20,000	20,000		
実績	20,873					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.60	0.55	0.40
正職員数	0.60	0.55	0.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	4,724	4,373	3,207
正職員人件費(換算額)	4,724	4,373	3,207
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	131	102	125
■事務事業の総計(千円)	4,855	4,475	3,332
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	4,855	4,475	3,332

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	104.37%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>農業者への情報提供や貸し借りの斡旋等により、初めて利用権が設定された農地(新規設定)は32筆 20,891㎡、契約を更新あるいは過去に設定があったものを再度設定した農地(再設定)は35筆 32,271㎡であった。また契約期間が終了した農地(期間満了)は38筆 32,459㎡、このうち未更新は7筆 4,584㎡であった。途中で解約した農地は6筆 3,460.03㎡であった。</p> <p>これらの結果、令和2年3月末時点での利用権設定面積は、393筆 324,616.97㎡となった。</p> <p>なお、農地貸借希望台帳の登載状況については、貸し手希望の新規登載が6筆 6,030㎡、令和2年3月末時点で42筆 25,110㎡の登載となり、借り手希望の新規搭載が1人、令和2年3月末時点で19人の登載となった。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	農地等の利用の最適化を推進するため、農地銀行制度の解説資料の配布、ポスターの掲示その他あらゆる機会を捉えて農業者やJA関係者に対し、趣旨、仕組み、内容及び進め方などを説明し、啓発・普及に努める。	

事務事業実績測定調書

10999990101	農業委員会事務局運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	23500100	農業委員会事務局農業委員会事務局
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	事務局の運営が円滑に行われている。				
事業概要	課の運営事務 (令和元年度から、農地適正管理システム維持管理事務を編入)				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし				
指標の説明	—				
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位
目標(予測)	—	—	—	—	
実績					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	4.20	3.34	2.00
正職員数	3.01	2.87	2.00
非正規職員数(計)	1.19	0.47	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	1.19	0.47	0.00
■人件費総額(千円)	24,653	23,717	16,034
正職員人件費(換算額)	23,701	22,819	16,034
非正規職員人件費(計)	952	898	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	952	898	0
■直接経費(千円)	625	551	687
■事務事業の総計(千円)	25,278	24,268	16,721
国庫支出金	0	0	0
府支出金	981	898	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	24,297	23,370	16,721

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	農業委員会事務局の運営事務については、適正かつ迅速に執行した。 (令和元年度から、農地適正管理システム維持管理事務を編入)	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	今後も引き続き、適正かつ迅速に執行する。	